

## 第5回上勝町議会定例会 審議案件と議決結果

(第3日) 令和5年11月24日金)

○:賛成 ×:反対 一:議長が賛否に加わっていない場合

									J J C 61%			
議案番号	件名	質	討	結果	前田敏	高石雅	田中	日下	岡本	星場眞	明本書	酒井直
		疑	論		宏	缆	寬	茂	明	人	惠	直美
議案第65号	上勝町議会議員の報酬,費用弁償及び期末手当に関する条例及び常勤の 特別職の給与及び旅費支給に関する条例の一部を改正する条例について	無	無	原案可決	0	欠席届	0	0	0	0	0	_
議案第66号	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	無	無	原案可決	0	欠騙	0	0	0	0	0	_
議案第67号	職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例について	無	無	原案可決	0	欠縮	0	0	0	0	0	_
議案第68号	上勝町福川集会所増築及び改修整備基金条例を廃止する条例について	無	無	原案可決	0	欠縮	0	0	0	0	0	_
議案第69号	上勝町簡易水道給水条例の一部を改正する条例に 修正案 原 案	有有	有有	修正案可決	0	欠席届 欠席届	0	0	×	0	×	_ _
議案第70号	上勝町営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する   条例について	無	無	原案可決	0	欠席届	0	0	0	0	0	_
議案第71号	上勝町単独住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	無	無	原案可決	0	欠席届	0	0	0	0	0	_
議案第72号	令和5年度上勝町一般会計補正予算(補正第4号)について	無	無	原案可決	0	欠縮	0	0	0	0	0	_
議案第73号	令和5年度上勝町国民健康保険(事業勘定)特別会計補正予算 (補正第2号)について	無	無	原案可決	0	欠席届	0	0	0	0	0	_
議案第74号	- 令和5年度上勝町介護保険特別会計補正予算(補正第2号)について	無	無	原案可決	0	欠縮	0	0	0	0	0	-
議案第75号	工事変更請負契約の締結について(令和4年度町単独野尻住 宅新築工事)	有	無	原案可決	0	欠席届	0	0	0	0	0	_
議案第76号	上勝町公の施設(自然教育センターあさひ)の指定管理者の指定について	無	無	原案可決	0	欠席届	0	0	0	0	0	_
議案第77号	上勝町公の施設(彩保育園)の指定管理者の指定について	無	無	原案可決	0	欠縮	0	0	0	0	0	_
議案第78号	上勝町公の施設(上勝町デイサービスセンター)の指定管理者 の指定について	無	無	原案可決	0	欠席届	0	0	0	0	0	-
議案第79号	上勝町公の施設(上勝町在宅介護支援センター)の指定管理者の指定について	無	無	原案可決	0	欠席届	0	0	0	0	0	-
議案第80号	上勝町公の施設(上勝町介護予防活動センター)の指定管理者 の指定について	無	無	原案可決	0	欠席届	0	0	0	0	0	_
議案第81号	上勝町公の施設(日浦地区簡易給水施設)の指定管理者の指定について	無	無	原案可決	0	欠席届	0	0	0	0	0	_
議案第82号	上勝町公の施設(樫原地区簡易給水施設)の指定管理者の指定について	無	無	原案可決	0	欠縮	0	0	0	0	0	_
議案第83号	上勝町公の施設(府殿地区簡易給水施設)の指定管理者の指定について	無	無	原案可決	0	欠縮	0	0	0	0	0	_
議案第84号	上勝町公の施設(中瀬津地区簡易給水施設)の指定管理者の指定について	無	無	原案可決	0	欠縮	0	0	0	0	0	_
議案第85号	上勝町公の施設(谷口地区簡易給水施設)の指定管理者の指定について	無	無	原案可決	0	欠騙	0	0	0	0	0	_
議案第86号	上勝町公の施設(槻地地区簡易給水施設)の指定管理者の指定について	無	無	原案可決	0	欠縮	0	0	0	0	0	_
議案第87号		無	無	原案可決	0	欠騙	0	0	0	0	0	_
議案第88号	上勝町公の施設(上勝町特用林産物栽培施設等)の指定管理者 の指定について	無	無	原案可決	0	欠席届	0	0	0	0	0	-
議案第89号	上勝町公の施設(婦人・若者等活動促進施設)の指定管理者の 指定について	無	無	原案可決	0	欠席届	0	0	0	0	0	_
議案第90号	上勝町公の施設(上勝町農産物加工施設)の指定管理者の指定について	無	無	原案可決	0	欠騙	0	0	0	0	0	_
議案第91号	上勝町公の施設(上勝町滞在型農林業体験実習拠点施設等)の 指定管理者の指定について	有	無	原案可決	0	欠席届	0	0	0	0	0	_
議案第92号	上勝町公の施設(上勝町滞在型農林業体験実習付帯施設)の指 定管理者の指定について	有	無	原案可決	0	欠席届	0	0	0	0	0	_
議案第93号	上勝町公の施設(上勝町月ヶ谷温泉交流施設)の指定管理者の 指定について	無	無	原案可決	0	欠席届	0	0	0	0	0	_
議案第94号	上勝町公の施設(上勝町木材製品出荷調整施設)の指定管理者 の指定について	無	無	原案可決	0	欠席届	0	0	0	0	0	_
議案第95号	上勝町公の施設(上勝町藤川宿泊施設)の指定管理者の指定について	無	無	原案可決	0	欠席届	0	0	0	0	0	_
議案第96号	上勝町公の施設(上勝町福原宿泊体験施設)の指定管理者の指定について	無	無	原案可決	0	欠騙	0	0	0	0	0	_
議案第97号	上勝町公の施設(上勝町ゼロ・ウェイストセンター)の指定管理 者の指定について	無	無	原案可決	0	欠席届	0	0	0	0	0	_
委員会の閉	会中の継続調査について			承認	0	欠關	0	0	0	0	0	_
寄附の申し	立てについて			報告								

## 令和5年度一般会計補正予算(補正第4号)



1億2,370万円



8 **33**億**4**,927万円

第5回

閉開会 会会期 令和5年11月2日 11月2日

主なも

● 総務 一般管理費

• コロナ臨交金事業費

上勝泊まって応援事業補助金 …… 900万円 電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金 ……2.590万円 (@7万円×370世帯)

• 土木 道路新設改良費

委託料 道路メンテナンス事業〈2橋梁分測量設計追加〉

900万円

公営住宅管理費(野尻地区:単身棟2棟目)

工事請負費(町単) ……………………… 8.500万円

## 令和5年度 国民健康保険(事業勘定)特別会計補正予算(補正第2号)



6万円



2億673万円

諸支出金 保険給付費等交付金償還金 県支出金精算返還金

36万円

## 介護保険特別会計補正予算(補正第2号)





総額 3億8,420万円

主なもの

委託料(R6年度制度改正対応システム改修) 176万円

## 第1回

委員会の閉会中の継続調査について

議案番号

議案第1号

## 審議案件と議決結果

0 0 0 0 0 0 0 0

	○:贄	態成	×:反対 一:議長が賛否に加わっていない場合								
	質疑	討論	結果	平原美和	関康昭	前田敏宏	酒井直美	高石雅弘	日下一茂	岡本明	田中寛
勝町国	無	無	原案承認	0	0	0	0	0	0	0	_
	無	無	原案同意	0	0	0		0	0	0	_

# 62%の増額とする。 から、水道利用料等を現行より

今年度は、幾らの修繕予算を

令和5年度の修繕の予算は6

行しているか。 計上し、現在まで幾らぐらい執

# 笹尾建設課長

## 主な質疑・討論

上勝町議会臨時会

名

(第1日) 令和6年1月10日(水)

件

専決処分の承認を求めることについて(専決第6号

民健康保険税条例の一部を改正する条例について)

監査委員の選任につき同意を求めることについて

# 【原案に対する質疑】

明本議員

# 事業に一般財源から赤字補填し

町財政を圧

## 原則独立採算制となることなど 地方公営企業法の適用を受け、 迫することとなり、東地区簡易 す。さらに、令和6年度からは 水道の更新事業にも影響を及ぼ が生じるとともに、 続けることは、税制上の不公平

吉積企画環境課長

基金には使用目的が決められ

改正する条例について 易水道給水条例の一部を ているので、 能性はある。

議案第69号

# 明本議員

祉をどう考えているのか。 ることから修理費を町の財源か は夢は実現しないと思うが、 祉を犠牲にし、 らだせないと言っているが、福 者との間にサービスの差が生じ

# 答 花本町長

ある。 部分もあるかもしれないが、受 という考え方が正しい。福祉の 益者負担で賄うのが基本原則で てる人が当然応分の負担をする 考え方が違う。利便性を受け

# 間 明本議員

補填に充てることはできないの ふるさと納税基金をこの赤字

用が増大し、事業会計が赤字と

町簡易水道設備の維持管理費

【原案の内容】

なり、令和4年度は一般会計よ

町は簡易水道利用者と非利用 人口を減らして 福

住民の6割が利用する簡易水道 り約637万円を繰り入れた。

予定している金額は約215万 円であるが、これから冬を控え 金額的に上がる可

96万円で、現時点で支払いを

てなかったが、

当初から検討-

ていたのか。

道料金の値上げをするとは言っ 事をするとは言っていたが、

町長は当初から、東簡水の工

水

明本議

議会だより

# 岡本議員

踏み切った。

立採算となることから値上げに

から公営企業会計へ移行し、独

これが枯渇したことと、

6年度

赤字を繰越金で賄っていたが

花本町長

うが、どのように説明するのか。 は、町民の負担軽減とは全く違 がら、今回の水道料金の値上げ 町民の負担を軽減するといいな ゼロ・ウェイスト宣言では、

## 花本町長

水道は6割の方に限定されてい ゴミは全員の方が対象となるが、 住民の負担を減らすことは、

【修正案に反対意見】

## 【修正案に賛成意見 成日下議員

ていくことに賛成する。 水道料金を段階的に上げ

# 前田議員

成する。 階的に上げていくことに賛 住民の方に考慮して、段

## 宅新築工事) 議案第75号 (令和4年度単独野尻住 請負契約の締結について 工事変更

# 明本議員

で担当課は発見できなかったの このような変更は、 設計段階

# 笹尾建設課長

ば維持できない

て議会に諮って値上げしなけれ 業は頓挫する。政治的判断とし 者が少ないからやめるのでは事 幾ら意見を聞いても、賛成する 答 花本町長

値上げに賛成する者は少ない

事だと思う。

理解を求めていく姿勢は当然大

ないが、住民に説明もせず、

値上げについては反対し

らえない。1年間の猶予を 急に決めても、納得しても

見直しもスムーズ

住民に対して広く周知して、

田中議員

反対 岡本議員

民負担は増やすべきでない。 これを福祉問題と考え、

住

部住民に押しつけている。 立採算制になった問題を全

提案してはどうか。

のか。

を開催し、

町民が納得した上で 町民との討論会等

住民説明はどのように考える

、その間、

らせていない。もう一年先延ば

【修正案に対する質疑】

急激な値上げを全く町民に知

岡本議員

答

花本町長

広報等で、周知する。

め、令和7年度から実施するこ を定め、令和6年度は25%に留 引き下げるとともに、経過措置

反対 明本議員

物価高の中、

人情のない

【原案に反対意見】

討

段階的に実施する。

げの理由は非常に薄弱。

独

措置であるとともに、

値上

民に説明するのか。

平均で算出し、

引上幅を50%に

なるが、この間にどのように町

その影響を憂慮せざるを得ない。 活をもろに直撃するものであり 激かつ大幅な値上げは、住民生

よって、修繕料を過去5年間の

4月1日から大幅な値上げに

については応分の負担をしても る。水道は受益を被っている人

【修正案の内容】

答

田中議員

らうことが妥当である。

上げている中で、最も重要なラ イフラインである水道料金の急

%となり、

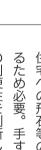
増額率は12%の縮小

いうことであるが、修正案は50

町の案は、現行額の62%増と

住民が物価高騰により悲鳴を

住宅への飛石等の被害を防止す るため必要。手すりは、 隣接する畑の草刈りの際に、



的には町が提案した金額になる げていくとなっているが、最終

【原案に対する賛成意見】

なし。

修正案は、段階的に金額を上

にいくのではないか。

の利便性を判断した。



かみかつ 92号

水道料金の赤字補填に全てのふ

ており、その中での処理が必要

るさと納税に係る基金が使用で

きるものではない。



明本惠一議員

ども必要だ。
設計変更や水路補修な

答 立川教育長 ウクライナやイスラエー ウクライナやイスラエルの悲惨な状況から、平れ社会実現の担い手を育てている。 1年生では、社会科で元寇など。道徳では国際協力、学活では沖縄地上協力、

期間があれば十分出来る。工したはずだ。2年の工事業者が実施して提案し着要望 設計変更箇所は、

義務教育は無償が原

をの

ち償に化

## 高物価、71世帯に対策無し

## 政府の決めたルールだ

毎年修繕費がかさみ、 毎年修繕費がかさみ、 である、税金を投入すれである、税金を投入すれである、税金を投入すれば、加入・未加入者間である、税金を投入すれば、加入・未加入者間である、税金を投入すれる。

問 上勝町は水力資源の と電開始できる。 と電開始できる。 と電開発 と一歩だ、パリカインを付ければ直ちに がれ。あと一歩だ、パリコンを付ければ直ちに がの発電所建設事業を直 がの発電所建設事業を直 がの発電が、一カ所も開発

教育に

つおいけ

てる

出来るではないか。 に2年もある。十分完成年の補助金交付期間まで て発電機はある。令和7 間違う。町の資産とし きない。発電機も無い。対策をしなければ発電で水路補修とか急傾斜地

帯 〒いる。 住民税のみ課税は71世<mark>谷) 高橋税務課長</mark>

より実施したい。 政府の決めたル-ルに

いる。

「はより閲覧を実施してでいる。」

「は、まり閲覧を実施している。」

「は、まましまましている。」

「は、まましている。」

「は、まましている。」
「 問 最近、各地で自衛隊 しているか。

は命取りだ。やめるべきだ。 おってフラインの値上げる。 ライフラインの値上げる 重なって、 高齢者など 貴値上げ、 食料品値上げ 機料 電気代値上げ、燃料 料金 を 値上げ

らいたい。則だ、直ちに実施しても

答 花本町長 に、政府が実施を決めただ。政府が実施を決めた たの

急所げ



豊富な水量一小水力(撮影 令和5年12月20日)

# 生活支援の不平等物価高騰による

問 は何も無い。不公平で は何も無い。不公平で がも非課税の世帯は、7 がも非課税の世帯は、7 がすべきだ。住民税の世 おすべきだ。住民税の世 がすべきだ。住民税の世 がすべきだ。住民税の世 がすべきだ。住民税の世 がすべきだ。住民税の世

出要求が各地で日衛隊の不当な名簿

篮

答 笹尾建設課長 104部屋の住宅があるが、入居率は9割となっている。過剰とは考え

か。中津住宅、世帯棟、 対の公営住宅で人が住ん が。中津住宅、世帯棟、 対になってくるのでは。 対になってくるのでは。 説明を求める。 でいない住宅がある。夜 でいない住宅がある。で には帰ってくると云うが、 生活者はいつ見ても見当 たらない。

2年生では、国語科で「字の無いハガキ」。修学 「字の無いハガキ」。修学 が行でガマや、平和の塔 の看護師」など文学作品 に触れさせ、目標として 平和な社会実現のため、 自分たちはどのような判 が出来るか考えさせる ようにしている。

## 上勝町議会の構成

■議長・副議長(令和6年1月10日~)

副議長前田敏宏 長 田 中

■議会運営委員会(令和6年1月10日~)

委員長 前 田 敏 宏 副委員長 高 石 雅 弘 員 平 原 美 和

■総務常任委員会(令和6年1月10日~)

委員長 酒 井 直 美 副委員長 平 原 美 和 員 岡 本 員 前 田 敏 宏

■産業建設常任委員会(令和6年1月10日~)

委員長 高 石 雅 副委員長 日 下 一 茂 員 田 中 員 関 康 昭

■議会広報調査特別委員会(令和6年1月10日~)

委員長 高 石 副委員長 平 原 美 和 岡 明 員 日 下 一 茂 員 田 寬 員 酒 井 直 美 員 前 田 敏 宏 康昭

■小松島市外三町村衛生組合議会議員

員 田 中 寬(令和6年1月10日~) 員 前 田 敏 宏 (令和6年1月10日~)

■議会選出監査委員(令和6年1月10日~)

監査委員 酒 井 直 美

**剰ではない** 

U

住宅建設など箱物建

寬議員

の制度とは別に、

社会福

症率も高いと考える。法 齢者率が高い本町は、 が助成を行っている。高 全国的には多くの自治体

# 公的助成について帯状疱疹ワクチンの

実施時期は未定であるが、 助成の方向で検討する 80歳までに約3人に1人50歳以上の発症率が高く、率の高い自治体において、 ら費用の助成は行ってい ないか。 疹に対するワクチン接種 が発症するという帯状疱 任意接種であることか 清井住民課長 本町のように高齢化

帯状疱疹ワクチンの公的助成を

おり、これを踏まえて検 に向けた審議が行われて 議会において定期接種化 ない。現在、 厚生科学審

され、高齢者等の3人に

同ワクチンは将来、

花本町長

## 答 花本町長

ら実施すべきでは。

高齢者福祉の観点か

要望 帯状疱疹のウイル

考える。 が高まれば実施すべきと として安全面での確実性 あるが副反応もある。 ワクチンには、 効果も 町

きではないのか。 の判断で接種を希望する 認可した国又は製薬会社 町が担保する必要はなく、 その効果や安全性を上勝 により認可されており、 の問題である。 人には費用を補助するべ 同ワクチンは既に国 単に個人



いる。 を検討すべきだと思って 期は未定であるが、 るのであれば、実施の時 人がかかる病気が防げ

発

任意接種であっても

の軽減を図り、その発症 を助成し、経済的な負担 の高い自治体は、接種料 上勝町のような高齢化率 に至る場合もある。特に その症状も痛烈な痛みや 免疫低下時に発症する。 スは殆どの者が保有し 水疱等の皮膚症状、 合併症により失明 神経

や重症化を防ぐべき。

単純ヘルペスの電子顕微鏡写真

る税収入の減少はどの程 と納税を行ったことによ が他の自治体へのふるさ ることから、 礼品や税の軽減措置があ ふるさと納税には返 町内の住民

# 推進について ての

礼品の調達費等に加え のように対処しているのか 強化されたが、本町はど 5割以下とするよう規制 人件費等の全ての経費を から、ふるさと納税の返 総務省は、本年10月

入はいくらか。

差し引いた昨年度の純収 要経費及び税の減収分を

寄附額総額から、

万円から、

返礼品等の

経

及び他の自治体へ納

納税総額約1,97

吉積企画環

っている。 に、返礼品の見直しを図 附額の増額を行うととも を遵守するため、 騰の影響もあり、 となった。さらに物価高 えて5割以内とすること 員の人件費等の費用を加 料等に加え、10月より職 返礼品代や送料、 順次寄 規制額 手数

> と、純収入は約995万 付した減収額を差し引く

化すべきと考える。 なる増額に向けて、 要望 ふるさと納税は自

今後ますます大きな財源 治体の工夫、努力により、 になり得る。今後はさら 一層の取り込み対策を強

# 議長退任のあいさつ

議長就任のあ

いさつ



前上勝町議会議長

上勝町議会議長

新春を迎え謹んでお慶び申し

運営と他町村との関係性を強めも任され、上勝町議会の円滑な議会監査委員等、町外での要職 した。 プレッシャーを感じ幕が開きま挙を頂き、光栄であると同時に 議長という重責ある任務にご推 二年間にわたりお支えくださっ た皆様に心から感謝とお礼を申 し上げます 期目から伝統ある上勝町議会 振り返りますと、 議長退任にあたり、 また、県町村議長会副会 気の抜けない毎日でし 点・運営方針・将来、その中で他町村議 議員として 議長在任

の外部情報を議員各位と共有し、

反省点といたしましては、

させていただきました。 議員のなり手不足に悩む議会な 展望など様々な情報を得ること 会、どんどん革新していく議会、 まれている様子に、大変勉強を が出来ました。殻を破れない議 各議長がそれぞれに取り組

新春を迎え、謹んでお慶び申 し上げます。本年が皆様方にと ってより良い一年となりますよ ってよりご祈念申し上げます。 この度、第31代上勝町議会議 長に就任することとなり、身に 奈る光栄であるとともに、責任 の重さを痛感しているところで ございます。

です。
を最小限度に留めることは可能を最小限度に留めることはできませ
災害を止めることはできませ

を退任しますが、今後も皆様の 議会改革を進めていくうえで不 た町民の皆様・議員各位には、 お役に立てればと思っておりま 十分であったと感じています。 この任期をもって議長の職務 支えて下さ いま

さて、新春早々能登半島を中心とした大地震が発生し、多くの尊い命が失われました。 犠牲になられた全ての皆様に心よりになられた全ての皆様に心よりをはなく、私たちの身近でも今後はなく、私たちの身近でも今後はなく、私たちの身近でも今後はなく、私たちの身近でも今後はない、何時起こっても不思議ではない状況です。

とうか、皆様のよりでのご挨拶とさせていてのご挨拶とさび指導でのご挨拶とさび指導でのご挨拶とさせている。

さて、新春早々能登半島を中でまいります。かつ円滑な議会運営に取り組んかつ円滑な議会運営に取り組んがの円滑な議会をして全力を傾け、公正

私たちは、二元代表制の一翼を担う議会の役割として、真摯を担う議会の役割として、真摯をはじめ、人口減少問題、産業をはじめ、人口減少問題、産業経済の復興等々、上勝町が抱える諸課題に対し、有効かつ具体的な政策を推進していかなくてはなりません。 そのため、議会が持てる力を十二分に発揮できるよう全力で尽くしてまいる所存です。 どうか、皆様のより一層のごとしてまいる所存です。 でのご挨拶とさせていただきます。

税の減収額については、

令和4年度の個人住民

96万2千円である。

## 新年のご挨 員



原 美 和

に励まされました。心からお礼議選では、多くの温かいご支援たく思います。また、年末の町たく思います。また、年末の町の皆さまと共に無事に迎える町の皆さまと共に無事に迎える

申し上げます。 昨年上勝の豊かな自然や、いるどり、ゼロ・ウエイスト等先 を推進力に惹かれ移住を決めま した。移り住むまでの役場や町 民の方々のサポートも和やかで 民の方々のサポートも和やかで 民の方々のサポートも和やかで こられた町民の皆さまには深く ごられた町民の皆さまには深く ではからの上勝町を形づくる力に れからの上勝町を形づくる力に れた環境で暮らすことが幸せに つながるよう課題解決へつとめ てまいります。

さて、2期目の私は1期目同様「明日の郷土のため明るく住様「明日の郷土のため明るく住みよい町づくり」が私の信念であります。
上勝のためにお役に立ちたい・得りたい・一時をとして参ります。
にか全力を尽くして参ります。
にか全力を尽くして参ります。
にからりとした政策の実現に向けて同僚議員と共に組み立てて行きたいと思います。
このうえは甚だ微力ではありますが、上勝の発展のために粉度でありますので、今後とも町民皆様のご指導ご支養を宜しくお願い申し上げます。



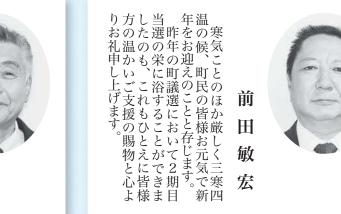
康

ては、町民の皆様方よりご支援昨年の町議会選挙におきましざいます。 を賜り初当選する事が出来ましては、町民の皆様方よりご支援 でとうご

厚く御礼申し上げます

森林の整備、生活道の維持管口の減少を痛感致しました。 国の減少を痛感致しました。 彩や、 上勝阿波晩茶の後継

きながら、少しずつ取り組んで、んが、皆様方の声を聞かせて頂最初から大きな事は出来ませ うと思っていますので、今後共上勝町発展の為に頑張って行こきながら、少しずつ取り組んで、 御指導、御支援をよろしく 者の育成等問題は沢山有ります。 上げます。 つくお願



し上げます。 にただしく変化してきている 性の中ではありますが、町民の 性の中ではありますが、町民の 性の中ではありますが、町民の とのつながりを大切に」をモッ トーに、社会福祉・産業振興・ とのつながりを大切に」をモッ トーに、社会福祉・産業振興・ 生活環境整備・教育の充実を念 頭に、これらを連携させ、上勝 町の活性化と持続可能な町づく りに尽力して参ります。 りに尽力して参ります。 し、お知恵を拝借しながら、「心」

何卒宜しくお願い申し上げます。を前向きに取り組みます。し、お知恵を拝借しながら、「心」

げます。 すご清栄のこととお慶び申し上 新春を迎え、皆様にはますま

した。あらためて心より感謝申り、再選を果たすことが出来ま皆様方にあたたかいご支援を賜皆年末の町議選おきましては、

選挙におきましては、皆様のお 選挙におきましては、皆様のお 選挙におきます。

石

民の皆様の暮らしがさて、昨年末までのも

が出来ました。引き続き務めさせていただく事に、身の引き締まる思いです。
人口減少や後継者不足など、上勝町が抱える問題点をあげればきりがありませんが、これからの上勝町を町民の皆様と共にきの上勝町を町であるよう全力を尽くして参ります。また、普段の何気ない会話の中にも、町政に反映できる事はでしずつ、地域の課題を解決出来ればと思っております。

やみ申し上げます。

また、

亡くなりになられた方々にお悔

新年早々、

能登半島地震でお

います。 年あけ

ま

しておめでとうご

援をよろしくお願い 届けます」今後共ご指導、

申し上げま

ご支

日

茂

性化のために皆様の声を町政に

とうございました。

「上勝町活

のお力で当選させて頂きありが 昨年の12月の町議選では皆様 生活がおとず

れるよう心からお

申

し上げます。

れた方にも

Á

も早く平穏な

11 議会だより かみかつ 92号



令和6年上勝町二十歳を祝う会

旭の門松

二十歳を祝う会



福川の門松



八重地の茅集め



棚田コンサート



町内一斉清掃



といたします。 といたします。 で連絡いただければあり では、お近くの議員まで がたいです。 一年間、上勝町に がたいです。 がたいです。

新年早々、能登半島地 を の発刊となりました。 はの発刊となりました。 を でのスタートとなりました。 を を でのスタートとなりました。 を でのスタートとなりました。 に でのスタートとなりました。 に でのスタートとなりました。 に なればいいなと考えて になればいいなと考えて になればいいなと考えて







